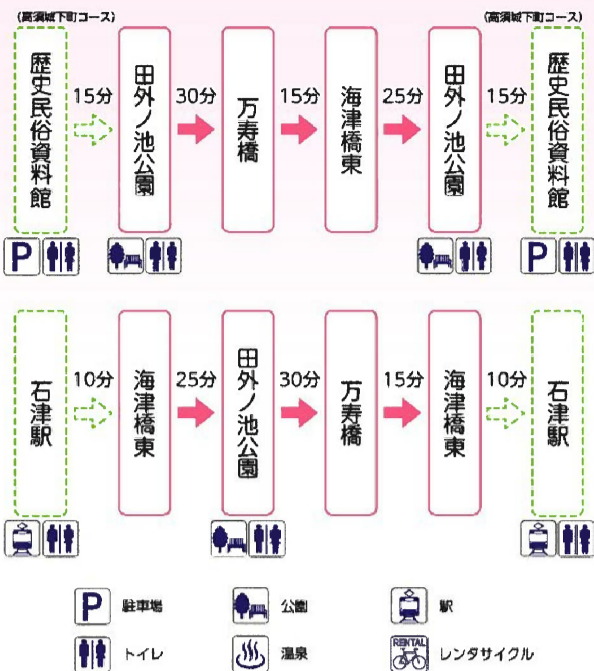


桜並木を近くから、遠くから眺めてのんびり走る、春におすすめの平坦で走りやすいコース

9.5km 70分



潮除堤

潮除堤とは下流からの海水の浸入を防ぐための堤防です。当初は上流側に半円型か鍵型の堤防を築いて下流側には堤がなかったのですが、人が大勢住み着くようになり、伊勢湾の潮の逆流を防ぐためにつくられるようになりました。



ござろ池(ヨット池)

年間を通して、バスフィッシングが楽しめる池です。休日になると多くの釣り客で賑わっています。地元海津明誠高校ヨット部の練習場でもあることから、通称ヨット池とも呼ばれています。



梶屋八幡神社の社叢

八幡神社の社叢の中心は自生する寒竹です。昔、洪水で神社が流されたとき、寒竹も株ごと流されましたが、本殿とともにこの地に流れ着いたといわれています。また氏子の数によって株数も変わるとか勝手に伐るとバチが当たるなどといわれる不思議な竹です。県の天然記念物に指定されています。



寒ブナ漁

解禁日の12月25日早朝、日の出とともに始まります。漁は1月末まで行われ、身の引き締まったブナやコイが正月の食卓を飾ります。



中江川堤の桜並木

海津町中央部を流れる中江川の堤防沿い約4kmにわたって、桜並木が南北に続いています。春には、咲き誇る桜を見ながらの散歩を堪能できます。



助命壇 (本阿弥新田助命壇)

村にあった洪水時の共同避難場所、土盛りや高台を作って避難場所にしていました。なかでも本阿弥新田助命壇は、地主が水屋を持たない小作人のために造ったもので、近隣では唯一現存する助命壇です。



万寿橋

万寿橋は国営木曾三川公園内に掛けられています。橋の中ごろから南北を見ると、大江川の優雅な流れやのどかな輪中の景観を望むことができます。



海津中部 さくらコース

- 1 2 拡大図
- 注意箇所
- トイレ
- 駐車場
- 交番
- コンビニ
- 学校
- 温泉・入浴施設
- 自転車店

